

2026年4月30日

各 位

会社名 S B I アルヒ株式会社
 代表者名 代表取締役社長CEO兼COO 伊久間 努
 (コード番号: 7198、東証プライム)
 問合せ先 執行役員財務経理本部長 伊藤 恵司
 TEL: 03-6910-0020

2026年3月期 決算速報〔IFRS〕(連結)のお知らせ

当社は、当社株主をはじめ投資家の皆様に対して適時・適切な情報開示を積極的に行うため、当社グループの決算手続完了前ではございますが、当社グループの2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)の決算速報〔IFRS〕(連結)を以下のとおりお知らせいたします。

なお、当社の2026年3月期の決算発表は2026年5月12日を予定しております。

1. 2026年3月期の連結決算速報

(百万円未満切捨て)

	2025年3月期(実績) (2024年4月1日~2025年3月31日)	2026年3月期(速報) (2025年4月1日~2026年3月31日)
営業収益	22,292百万円	25,086百万円
税引前利益	2,427百万円	2,779百万円
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,904百万円	1,802百万円
基本的1株当たり当期利益	42円98銭	40円59銭

2. 経営成績等の概況

当連結会計年度の営業収益は、25,086百万円(前年度比12.5%増)となりました。

当社の主力商品である「フラット35」の融資実行件数は、各金融機関の変動金利商品との金利差の縮小や、更なる金利上昇を見据えた固定金利への需要シフト等を背景に、前年度の実績を上回って推移いたしました。一方で、変動金利商品の融資実行件数が伸び悩んだことや金利上昇に伴う貸付債権流動化関連収益の減少により、オリジネーション関連収益は前年度比1.3%減少しました。リカーリング収益は、前年度に複数社からサービシング事業を譲り受けたことによるサービシング・フィー売上の増加に加え、保険関連及び家賃保証による売上も堅調に推移したことにより、前年度比17.8%増加しました。アセット・その他収益は、グループ会社のSBIエstateファイナンスの不動産担保ローンなどの受取利息の増加及びSBIスマイルの物件売却収益の増加により、前年度比30.7%増加しました。

営業費用は、調達金利の上昇などによる金融費用の増加、SBIスマイルの物件売却などの増収に伴う関連費用の増加に加え、優良住宅ローンの完全子会社化、M&A関連費用の計上などにより、22,336百万円(同12.6%増)となりました。

その結果、税引前利益については2,779百万円(同14.5%増)となりました。一方で、当期利益については、前年度にグループ再編等に伴う一時的な法人所得税費用の減少があった反動により、1,779百万円(同6.2%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益は1,802百万円(同5.4%減)となりました。

(注) 上記の2026年3月期の決算速報に記載されている情報は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を元に作成した速報値であり、確定値ではありません。2026年5月12日に発表を予定しております2026年3月期の決算数値は、様々な要因により本速報値と異なる可能性があります。

以上